

中志段味組合だより

第五十六回総代会を開催

「令和三年度収支予算(案)」を承認

令和三年三月二十一日(日)にサイエンス交流プラザにおいて、総代五十九名(うち書面による者五名)が出席し、長縄裕一議長、松原尋司副議長の名義で第五十六回総代会を開催しました。別記の第一号議案について、賛成多数で承認されました。

組合長あいさつ

組合長 河本 守彦

第五十六回総代会を開催しましたところ、ご多忙中にも関わらず、多数出席していただきまして有難うございます。

今回の総代会は、令和三年度収支予算案についてご審議いただくとともに、令和二年度定期監査と大規模商業施設の状況などについてご報告させていただきます。

令和三年度収支予算案は、経常的な経費のほかは、これまでと同様に、事業再建と大規模商業街区に関するものに限定した予算となっております。

事業再建の状況については、現在、事業関係者(市、公社、金融機関)から多大な支援をいただけるよう、調停手続きを昨年十二月から行っており、今年度の夏前に事業関係者と合意が得られるよう協議を進めております。

また、大規模商業施設の状況については、コメリ(三月末に閉店済)やコストコの店舗開業もみえてきました。他の大規模商業街区につきましても、売却に向け準備を進め、早期に保留地契約ができるよう、努力してまいります。

我々役員一同、一致団結して取り組んでおりますので組合員の皆様におかれましてはご理解ご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。

令和3年度収支予算内訳

○収入の部

(単位:円)

科目	予算額
1 補助金*	386,000,000
2 保留地処分金	2,889,000,000
3 雑収入	3,719,000
4 仮清算徴収金	100,000
5 繰越金	1,137,431,000
合計	4,416,250,000

○支出の部

(単位:円)

科目	予算額
1 会議費	470,000
2 事務所費	104,554,000
3 工事費	436,300,000
4 補償費	22,145,000
5 調査設計費	422,840,000
6 借入金償還金	1,400,000,000
7 借入金利子	216,000,000
8 雑支出	343,000
9 仮清算交付金	100,000
10 予備費	100,000,000
合計	2,702,752,000

※予算書では、助成金と表記しておりますが、名古屋市補助金交付決定通知書の名称にあわせて、本誌では補助金と表記しています。また、令和3年4月21日に名古屋より令和3年度特定土地区画整理事業補助金交付決定通知書をいただいております。

主な質疑等は裏面をご覧ください。

総代会議案概要



第56回総代会の様子

●第一号議案

「令和三年度収支予算(案)について」
収入予算額 金四十四億一千六百二十五万円
支出予算額 金二十七億二百七十五万二千元
次年度繰越 金十七億一千三百四十九万八千元
(令和四年度へ繰越)

第6期総代名簿(50音順、敬称略)

総代選挙で当選した65名の皆様が、4月8日に総代に就任されました。よろしくお願いします。

氏名	住所
浅野 立美	東原
石原 純	長根
市川 敦久	
今井 勝廣	曲啜
大河内利幸	南原
岡田 克己	南原
小椋 増三	南原
梶本 康高	大洞口
加藤 光雄	
金森 勝男	曲啜
亀川 昭	吉田洞
川地 英治	長根
川原 徹	南原
川本加寿人	東山島
川本 晴久	可良素
川本ふさ子	東山島
川本 三喜	下寺林

氏名	住所
川本 稔	西山島
草野 隆司	大洞口
栗田 透	南原
瀨瀨 巖	曲啜
齊藤 末勝	吉田洞
斎藤 直文	四畝物
佐々木 勝	西原
杉本 昭男	東荒古
田中 裕子	南原
谷口 幹男	富士塚
津田 鉦美	
長岡 重明	
中島 陽子	西山島
中谷喜美男	南原
永津 敏久	可良素
長縄 裕一	吉田洞
長沼 鎮男	東荒古

氏名	住所
成田 高義	
西俣 慎	西原
野田 秋男	湿ヶ
野田 栄一	東山島
野田 孝明	東山島
野田 秀明	可良素
野田 博	西荒古
野田 正義	湿ヶ
野田 康雄	大屋敷
野田 留美	富士塚
野村 将宏	大洞口
長谷川直之	南原
長谷川英樹	南原
花田 憲児	古山田
濱地 良一	吉田洞
林 敬士	四畝物
久田 義雄	吉田洞

氏名	住所
深田 裕一	大屋敷
藤戸 環	南原
藤本 和徳	吉田洞
前島 榮次	吉田洞
松永 邦敏	湿ヶ
松原 尋司	
松本 洋子	吉田洞
三浦 利美	東荒古
水野 忠	南原
山田 昭孝	上寺林
山根かをり	南原
横山 政明	長根
吉川 堅信	南原
(借地権者)	
山根 康嗣	南原

※住所は、中志段味の方のみ字名を記載

中志段味特定土地区画整理事業 令和3年度工事予算箇所図



工事予算の補足説明
 ・下志段味組合との同調工事(図面番号①～③)
 ・保留地売却等に向けた工事(図面番号④⑤)

図面番号	件名
①	第19期区画道路築造工事
②	第4期特殊道路(長戸川)築造工事
③	第13期公園築造工事
④	第13期造成工事
⑤	B1ブロック造成工事

- 凡例**
- 過年度道路等整備箇所
 - 都市計画道路築造等工事
 - 区画道路築造等工事
 - 特設道路築造工事
 - 整地工事
 - 公園築造工事
 - その他工事

■総代会での主な質疑等

【第一号議案関連】

Q 第十九期区画道路築造工事は、工事が完了していると思うが、なぜ予算計上しているのか。

A この工事は、下志段味境における工事であり、工事の発注は、下志段味組合が行い、中志段味は、中志段味の工事分の費用負担をすることになっております。

中志段味地区内の工事は完了しておりますが、まだ、下志段味地区内の工事が残っており、この工事が継続している状況ですので、令和3年度予算に繰越して計上しています。

Q 事業調査設計費の再建関連は何をやるのか。

A 今年度に引き続き、再建計画策定支援の業務を行うとともに、事業計画の変更業務、また、この事業計画を地権者の皆様に合意いただくための、合意形成の支援が主な業務です。

Q 保留地処分の予定箇所は。

A B一ブロック用地A(コストコ用地)、志段味田代町線沿いの用地B、また、下志段味境の保留地を予定しています。

なお、用地Bは、交通広場等を含み、公募する予定です。

Q 事務所費の諸費における主な内訳は。

A 主な費用は、弁護士関連の費用になり、その内訳としては、顧問弁護士料、事業見直しに関する弁護士費用、調停に関する弁護士費用を見込み額で予算計上しています。

Q 現在の調停の進捗状況は。

A 組合の再建方針に従いまして、事業関係者に支援を求める為、令和二年十二月一日に名古屋簡易裁判所に調停を申し立てております。調停は、名古屋市の助成拡充、公社の保留地先行取得を求める民事調停と、事業関係者の合意から借入金完済までの利子の減免を求める特定調停の二本立てで行っています。調停の成立を夏ごろを目途として現在進めています。

組合ホームページについて

本組合ではHPを開設し、地権者の皆様方に、迅速にお知らせできるよう、情報発信に努めております。「中志段味」で検索、もしくは、左記のQRコードからアクセスできます。



土地区画整理事業における調査について

令和2年度から事業計画変更の準備作業として測量を実施しており、この度、現地を確認するための測量を実施させていただきます。これに伴い、土地区画整理法第72条第1項の規定に基づき必要に応じて地権者の皆様の土地に立ち入りをさせていただく場合がございます。また、3次元測量による作業の一環として、UAV(ドローン)を使用して上空にて写真撮影を行います。詳細につきましては、「土地区画整理事業における調査について(お願い)」を同封いたしておりますのでご確認ください。よろしくお願いいたします。

第6回総会(役員改選)について

第6回総会(役員改選)につきましては、令和3年6月開催に向けた検討を進め、地権者の皆様へ開催通知を送る段取りを行う予定でしたが、愛知県においても緊急事態宣言が発出され、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、6月の開催を見送ることといたしました。(令和3年5月12日理事会決定)
 今後、開催する会場の確保や感染拡大の状況等を踏まえ、開催できる状況になりましたら、あらためて組合員の皆様にご連絡いたします。
 なお、土地区画整理法では、役員は任期が満了しても後任の役員が就任するまでの間はその職務を行うと規定されているため、総会を開催し、新役員が就任するまでは、現役員が引き続き職務にあたりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【発行】

名古屋市中志段味特定土地区画整理組合
 名古屋市守山区大字中志段味字二ツ塚2239番地
 電話 052-736-5030
 FAX 052-736-5031